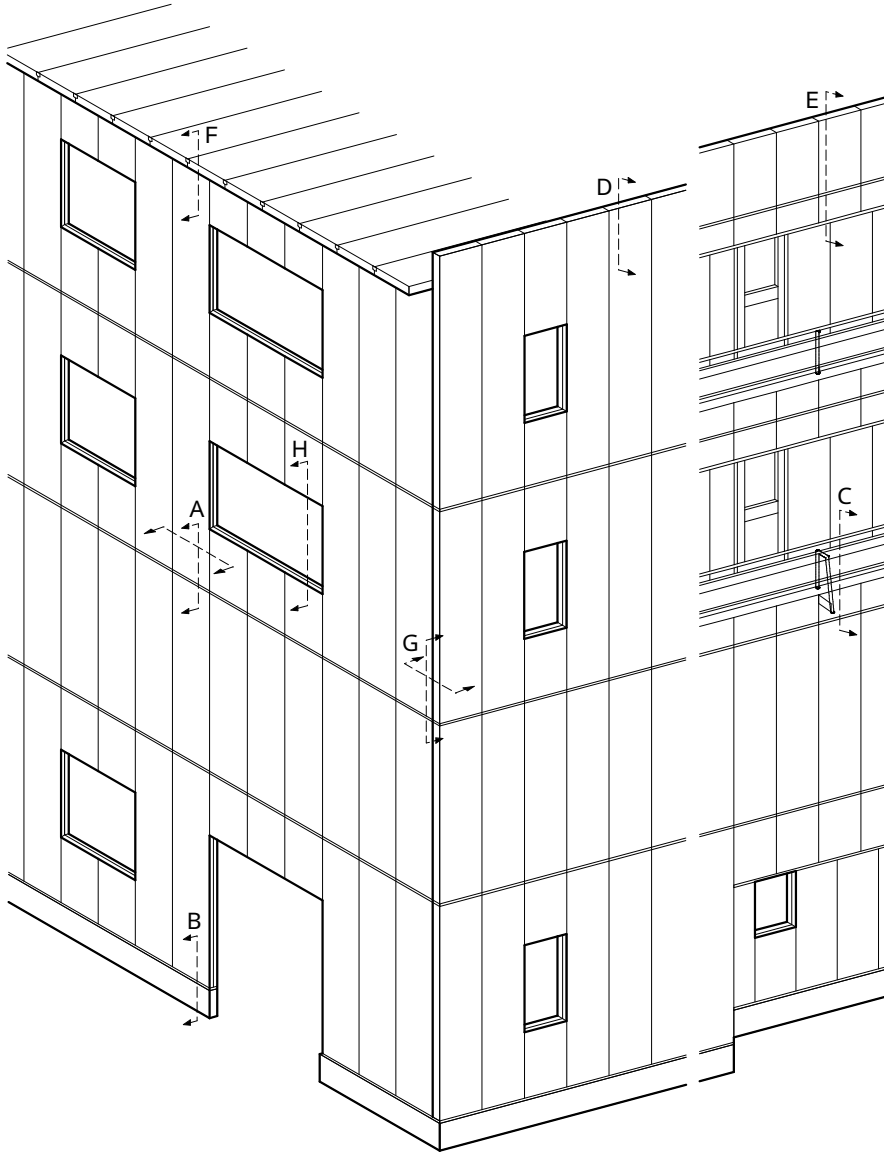


ロッキンウォール

ロッキンウォールキープラン



取付け金具はヘーベルテクニカルハンドブックをご参照ください

ロッキンウォール特記および注（詳しくはヘーベルテクニカルハンドブックをご参照ください）

特1：標準構法図中の色文字は別途工事を示す

特2：本構法は、パネル厚100mmの平パネル、パネル厚100mm、125mmの意匠パネルに適用する

特3：本構法は、正の風圧力1,827N/m²以下、負の風圧力1,217N/m²以下、かつ、高さ18m以下の建物に適用する

注1：耐火目地材：横目地、出隅、入隅部、伸縮目地や軒まわりなどの目地で、耐火構造・断熱など必要な場合は、指定された耐火目地材を充てんする

注2：PUB金具：開口部周辺のパネルをPUB金具で取付ける場合、パネル長さ1,500mm以下で、負の風圧力2,000N/m²以下の場合に使用できる

ただし、はね出して使用する場合は、所定の許容荷重以下であることを確認する

注3：絶縁材：床取り合い部では、モルタルがパネルのロッキングを拘束しないように、パネルとモルタルの間に全長にわたって絶縁材を設ける

注4：ベースクリップ：1階の基礎部には、アンカー筋とフラットバー・受アングルの接続のためにベースクリップを使用することができる

ベースクリップを使用する場合のRスペーサーは、角タイプを使用する

注5：Rスペーサーは、厚さ100mm（意匠パネル100mm、125mmを含む）の場合に限り、丸タイプを使用することができる。ベースクリップを使用する場合は、角タイプを使用する

注6：パネル上部が取り付け梁がスラブのない中間梁の場合は、基礎金具は使用できない